

II おとなの健康(がん検診・各種検診)

各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診

実施期間：平成29年2月末日まで

検診名	対象年齢 (平成29年3月31日時点での年齢)	検診費用・検診内容等	持ちもの
■大腸がん	40歳以上の人	500円(2日間の便潜血反応検査) ※便潜血検査で陽性と出た人は精密検査を受けてください。	・健康手帳 ・健康保険証
■胃がん	40歳以上の人 妊娠の可能性のある人・胃の手術をした人・現在胃を治療中の人、過去に胃透視検査を受けた際にじんましん・顔色が青白くなった・手足が冷たくなったなどのアレルギー反応が出た人、同年度にモーニングセット検診(集団健診)の胃がん検診を受けた人は受けられません。	2,000円(胃部エックス線検査(バリウム)) ※胃がん検診は、集団検診・個別検診のいずれか 実施期間内に1回の受診です。	
■骨粗しょう症	昭和51年4月1日～ 昭和52年3月31日生まれの人 昭和41年4月1日～ 昭和42年3月31日生まれの人	500円(身体計測・骨量測定) ◎40歳・50歳の女性は骨量をチェックしましょう。	
■肝炎ウイルス	昭和51年4月1日～ 昭和52年3月31日生まれ	B・C型1,200円	・受診券 ・健康保険証
	昭和51年3月31日以前生まれで、今まで肝炎ウイルス検診を受けたことのない人	B・C型1,200円 受診を希望する人は、「さんて郡山」へ受診券の発行を申し込んでください。	
■乳がん	40～49歳の女性 (昭和42年4月1日～ 昭和52年3月31日生まれ)	2方向 3,000円	・受診票 (「さんて郡山」 で発行、送付可) ・健康保険証
	50歳以上の女性	1方向 2,000円	
■子宮がん	20歳以上の女性	頸部：2,000円(診察・細胞診) 頸部・体部：3,500円(ハイリスク者のみ) 実施場所＝県内指定医療機関	2年に1回の検診 

<検診対象者のうち、検診が無料になる人と手続き方法>

検診の種類	70歳以上 (昭和22年3月31日 以前生の人)	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・ひとり親家庭等医療費受給資格証を持っている人	生活保護世帯・市民税非課税世帯の人
がん(胃・肺・大腸) 肝炎ウイルス	検診時に年齢や該当資格のわかるもの(手帳もしくは資格証)を医療機関に提示	受診前に「さんて郡山」に申請し、無料証明書の発行を受ける。 電話の場合は「さんて郡山」に申請書の送付を申し込み、記入した申請書と切手を貼った返信用封筒を送り返してください。	
乳がん・子宮がん	受診前に「さんて郡山」に申請し、無料受診票の発行を受ける(年齢や該当資格のわかるものを提示してください)		

モーニングセット検診 (胃がん・肺がん検診)

検診日時＝12月12日(月)・13日(火) 8時30分～10時30分(受付)

検診場所＝保健センター「さんて郡山」

要申込・託児あり

内容＝【胃がん】胃部エックス線(バリウム)検査

【肺がん】胸部エックス線検査(喫煙状況など問診の結果により喀痰検査追加)

対象・定員＝30歳以上の人(昭和62年3月31日以前に生まれた人)、各日60人

※次の人は胃がん検診を受けられません：妊娠の可能性のある人(肺がん検診も不可)、胃の手術をした人、現在胃を治療中の人、立位保持ができない人(肺がん検診も不可)、過去に胃部エックス線検査を受けた時にじんましん・顔色が青白くなった・手足が冷たくなった等のアレルギー反応が出た人

費用＝【胃がん】1,000円、【肺がん】300円(喀痰検査追加の場合はさらに700円が必要)

※胃がん・肺がん検診ともに、①70歳以上 ②身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・ひとり親家庭等医療費受給資格証のいずれかを持っている人 ③生活保護世帯・市民税非課税世帯 は無料になります。③の人は事前手続きが必要です。申し込み時に記入してください。

申込＝ハガキに、①「12月市民モーニング希望」②希望日(12月12日/12月13日/どちらでもよい)③希望する検診名(胃がん/肺がん/両方)④郵便番号・住所・名前・性別・生年月日・電話番号 ⑤託児の必要な人のみ子どもの年齢を記入して、11月2日(水)必着で、「さんて郡山」へ(直接持参可)

※電話・FAXでは受付しません。1枚につき何人でも申し込み可能ですが、抽選はハガキ単位で実施します。

※直接保健センターへ申し込みをする場合は、ハガキ大用紙に必要事項を記入したものを持参してください。

※申し込みが多数の場合は抽選とし、結果を11月中旬に通知します。

